

(平成23年度シンポジウム助成事業活用)

## 「協働のまちづくりシンポジウム」

**入場無料**

定員 500 名

# 伊達市で生きる!

## 放射能…その対策とすごし方

～子どもたちが健康でのびのびすごせるまちづくりを目指して～

日時 平成23年 **11月20日** **日**

開場 午後1時30分 開会 午後2時～4時30分

場所 伊達市保原市民センター

「基調講演」と「パネルディスカッション」を通して  
伊達市の子どもたちの未来を考えましょう!

### 基 調 講 演

元日本原子力委員会委員長代理

**田中 俊一 氏**

伊達市の除染対策全般に関する市政アドバイザー。元日本原子力委員会委員長代理、元原子力学会会長。「除染をしなければ何も始まらない」と、伊達市の除染活動にアドバイスを続けています。

福島県立医科大学放射線科助手・医師

**宮崎 真 氏**

平成6年福島県立医科大学卒業。被ばく医療や放射線の健康影響に関する業務に従事。市政アドバイザー・穴戸文男教授のもと、福島県に共に生きるものとして、地域の方とリスクコミュニケーションを重ねています。

主 催 伊達市協働のまちづくり委員会・伊達市・(財)自治総合センター  
後 援 伊達市教育委員会・伊達市PTA連絡協議会

※当日は、「育児室」ならびに「手話通訳」を予定しておりますので、お気軽にご参加ください。  
問い合わせ先 伊達市市民協働課協働推進係 024-575-1177

「放射能にどう立ち向かうかは、  
行政のみならず伊達市民ひとりひとりの喫緊の課題」  
…私たちはこう考えて今回のシンポジウム  
「伊達市で生きる！」を企画しました。  
子どもたちが健康でのびのびすごせる伊達市とするため、  
その道筋をぜひ一緒に、私たち市民の手で探し出しましょう！

## プログラム

- 14:00……………開 会  
あいさつ
- 14:10～15:30……………基調講演  
元日本原子力委員会委員長代理  
田中 俊一 氏  
福島県立医科大学放射線科助手・医師  
宮崎 真 氏
- 休 憩（10分間）
- 15:40～16:10……………パネルディスカッション  
パネリスト  
伊達市長 仁志田昇司 氏  
下小国区民会長 佐藤 好孝 氏  
田中 俊一 氏  
宮崎 真 氏  
コーディネーター  
伊達市協働のまちづくり委員会  
佐藤 真也・小林久美子
- 16:10～16:30……………質 疑
- 16:30……………閉 会

## 伊達市協働の まちづくり委員会とは

「伊達市協働のまちづくり指針」を踏まえ平成22年に設置された委員会。学識経験者やNPO等市民活動団体関係者に公募委員を加え、30名の伊達市市民委員で構成。来年8月の「提言」に向け調査・研究・協議を続けていますが、3.11以降のまちづくりでは放射能問題が避けて通れないと考え今回のシンポジウムを企画しました。

## （財）自治総合センターとは

地方自治の振興及び住民福祉の推進に寄与することを目的として、地方自治関係者並びに地方6団体代表者により設立された財団。今回の企画は、この財団の「シンポジウム助成事業」を活用しています。

## ◎小さなお子さまは 「育児室」で預かります。

保母経験者がお子さまをお預かりしますので、安心してシンポジウムに参加できます。ご希望の方は事前に下記までお電話ください。

## ◎「質問」も事前受付いたします。

会場でも受け付けますが、ぜひ聞きたいことは事前(11月15日(火)まで)に下記までお電話ください。

## ◎当日は「手話通訳」もつきます。



※当日、福島県議会議員選挙投票日のため保原体育館前駐車場は利用できません。

問い合わせ先 伊達市市民協働課協働推進係 024-575-1177

※このシンポジウムは全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです。